



平成6年度指定 高指第76号

(故)大澤 幸勝

【雅号】光民 こうみん

生年／昭和16年 指定技術名／銅器・焼型



いぐるみちゅうどうかき「ゆうは」

鑄ぐるみ鑄銅花器「悠波」

焼型鑄造の鑄型に丁寧に配置した銅線やステンレス線などを、熔けた金属を流し込むことで、くるんでしまう「鑄ぐるみ鑄造法」の先駆者である。長年の努力と工夫により、新たな金工技法の表現領域を切り開き「人間国宝」となる。直線を鑄ぐるむ作品が中心であったが、本作では、新境地ともいえるリズムカルな曲線構成の美しさと、豊かな造形表現により、生命の源泉や自然界のエネルギーを表現している。

平成18年作

素材・技法／青銅(古銅)、銅、ステンレス・焼型鑄造
寸法／高さ21cm×幅41cm×奥行11cm

[表彰・受賞歴]

昭和47年 日展入選(以後、2回)
平成10年 富山県展 県展会員大賞
平成12年 日本伝統工芸展高松宮記念賞
通商産業大臣表彰功労賞
富山県功労表彰
平成13年 高岡市民文化賞表彰
平成16年 卓越した技能者(現代の名工)表彰
平成17年 高岡市市民功労者表彰
平成23年 旭日小綬章
平成27年 高岡市名誉市民

[経歴]

昭和33年 越井銅器製作所へ勤務し焼型鑄造法の技術・技法など全般を学ぶ
昭和44年 独立、自営し大澤美術鑄造所創立
昭和55年 鑄ぐるみ鑄造法を考案
昭和58年 日本工芸会正会員
平成 7年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
平成 9年 伝統工芸高岡銅器振興協同組合焼型鑄造後継者育成講師(～平成10年)
平成17年 重要無形文化財保持者(鑄金)認定
平成18年 日本工芸会富山支部幹事長